こどもの日記念シンポジウム2021

子どもシェルター ピピオの歩み

ONLINE

2021年
4月25日(日)
13:30～17:00

参加費無料
事前申込制

第1部 演劇
午後1時30分～

舟入・沼田・基町・市立広島商業高校演劇部と弁護士らによる演劇

「はばたけピピオ！ パート11 ～マイ・スイート・ホーム～」

出演：舟入・沼田・基町・市立広島商業高校演劇部の皆さん
脚本：川崎浩介（広島弁護士会）

第2部 基調講演
午後3時30分～

「子どもシェルターの現状と課題」

講師：坪井 節子 弁護士

東京弁護士会所属（坪井法律事務所）
社会福祉法人カリヨン子どもセンター理事（前理事長）

Hiroshima Bar Association
広島弁護士会
なやんだら 相談しんさい 頼りんさい

開催方式：Youtubeを利用したオンライン開催
申込方法：参加をご希望の方は、下記URL又は右の二次元バーコードから**2021年4月24日(土)17:00まで**にお申し込みください。
https://forms.gle/dfpppRqEe9RwsHUV7
※オンライン視聴方法等は、開催日が近づきましたら申し込みされた方にメールでご案内します。
【お問い合わせ先】広島弁護士会：082-228-0230

主催／広島弁護士会　広島市中区上八丁堀2番73号　tel.082-228-0230　共催／日本弁護士連合会　中国地方弁護士会連合会
後援／広島県　広島市　広島県教育委員会　広島市教育委員会　公益財団法人マツダ財団　NPO法人ピピオ子どもセンター

子どもシェルター ピピオの歩み

子どもシェルター「ピピオの家」は、今年で開設１０周年を迎えます。

「ピピオの家」は、これまで「ひとりぼっちで困難を抱える子どもたちに少しでも手をさしのべたい。」という思いから、行き場のない子どもたちに生活の場を提供し、スタッフやコタン（子ども担当弁護士）が見守りながら自立援助の役割を果たしてきました。

今回のこどもの日記念シンポジウムでは、子どもシェルター「ピピオの家」開設１０周年を記念し、講演と恒例の演劇とを通じて、改めて子どもシェルターの意義とそのあり方について考えます。

昨年は、コロナウイルスの感染拡大のため、残念ながらこどもの日記念シンポジウムの開催を断念せざるを得ませんでした。

今回は、講演とオムニバス形式の演劇を全編オンライン形式で配信するという新たな試みに挑戦します。

ぜひ新たな「ピピオ」をお楽しみください！

第１部

舟入・沼田・基町・市立広島商業高校演劇部と弁護士らによる演劇

「はばたけピピオ！ パート１１ ～マイ・スイート・ホーム～」

脚本：川﨑浩介（広島弁護士会）

開　演　午後１時３０分～

劇の紹介　広島の弁護士と舟入・沼田・基町・市商高校演劇部のメンバーで結成した「劇団ピピオ」がお送りする、こどもの日記念イベント恒例のオリジナル創作劇です。
今年も笑いあり、涙ありの作品となっております。どうぞお楽しみください。

（はばたけピピオ！パート10より）

あらすじ　ピピオの家開設時の物語（「はばたける？ピピオ！」）、子どもとコタンの物語（「可愛くない子」）、子どもとスタッフの物語（「愛情のシャワー」）、ピピオの家の日常の物語（「マイ・スイート・ホーム」）の全４話のオムニバス劇です。

第２部

基調講演

「子どもシェルターの現状と課題」

開　演　午後３時３０分～

講　師　**坪井 節子　弁護士**
東京弁護士会所属（坪井法律事務所）
社会福祉法人カリヨン子どもセンター理事（前理事長）

《オンライン視聴上の注意》

※視聴前に必ず動画視聴に適した通信環境をご準備ください。※本配信の一切の権利は主催者が有します。※動画サイトなどへの無断転載・共有を行った場合、法的責任に問われる場合がございます。※インターネット回線の突発的なトラブルによる公演の一時中断の可能性があることをご了承ください。※お客様のインターネット環境に伴う閲覧の不具合に関しては当方は責任を負いかねます。※大勢の方が集まっての視聴は、感染症対策のためご遠慮ください。なお飲食店や商用施設などでの営利目的での上映は禁止します。

こどもの日記念シンポジウム2021